

私たちは誰なのか

世界を魅了する

私たちの生き方

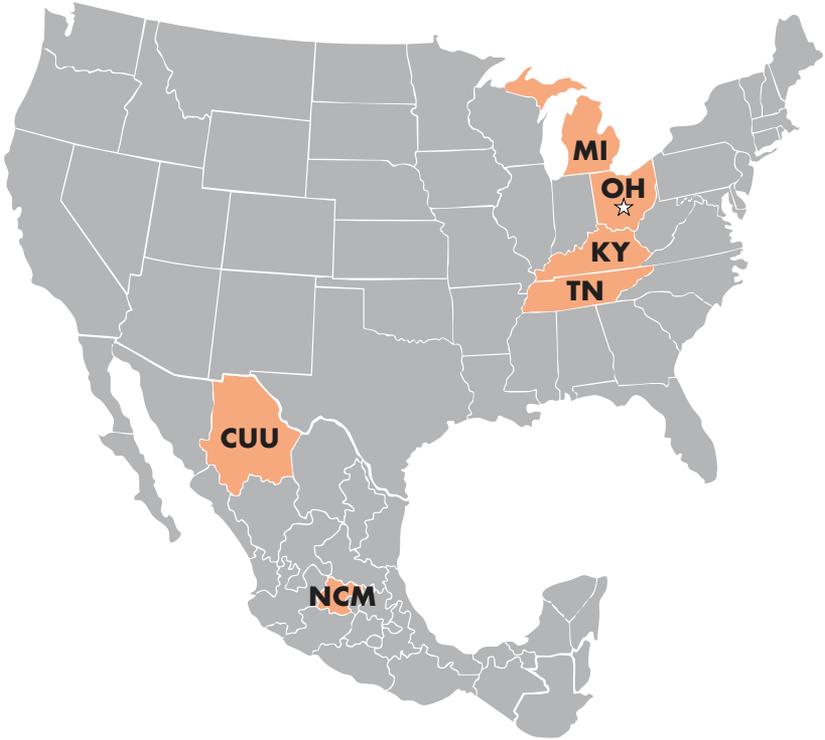
SAFETY IS NON-NEGOTIABLE.™

私たちの導き方

ニフコ・ノースアメリカのリーダーシップ原則

NIFCO

WOWING THE WORLD



SAFETY IS NON-NEGOTIABLE.™

NIFCO NORTH AMERICA

リーダーシップのコミットメント

この組織のリーダーとして、私は 安全性、品質、文化を優先することで基準を示します。

WH2 の管理者として、これらの原則を体現することは私の責任です。私の役割は、顧客との**強固な関係**を構築し、そのニーズに積極的に対応すること、**効率性と適応力を高める**ための変革イニシアチブを主導すること、**組織全体で協力**、透明性、説明責任を促進すること、そしてメンタリングや建設的なフィードバックを通じて**チームメンバーを育成**することを求められます。

このような方法でリードすることにより、私は組織を持続可能な成長と収益性へと導きます。

ASPIRE / BELIEVE / COMMIT / DELIVER

NIFCO NORTH AMERICA PRINCIPLES OF LEADERSHIP

A B C D



私たちは誰なのか

世界を魅了する

私たちは誰なのか

1948年、18歳のとき、小笠原俊明は英国の大手商社スチール・ブラザーズの日本支社でアルバイトを始めました。きぶりに感銘を受けたので、同社は貿易の勉強ためにロンドン大学への奨学金を授与しました。卒業後、日本に戻って、スチール・ブラザーズの取引代理店である日英物産株式会社を設立しました。



1959年、リーダーズ・ダイジェストを読んでいたとき、小笠原さんは「ベルクロファスナー」という製品を見ました。これはユニークだと思い、あの会社に連絡し、最終的に日本でその製品を販売・製造するための合弁会社を設立しました。「ベルクロ」という言葉は日本語で理解しにくかったため、「マジックテープ」と名付けました。事業は成功がありましたが、製品が1つしかないことに懸念を抱いていました。そこで、1965年、33歳のときに会社を売却し、その資金の一部を日英物産に投資しました。残りの資金で、奥さんと子供2人とともに米国に移住し、プリンストン大学大学院で国際関係を学びました。そこで、ITWのマネージャーであり、同大学で学んでいたサイラス・キャスカートと出会いました。この関係がきっかけで、小笠原は自分の会社とITWの間で、日本市場にファスナーを販売するための合弁事業を設立しました。1967年、日本工業ファスナー株式会社が設立されましたが、外国人には発音が難しいため、「ニフコ」と呼ばれるようになりました。



このニフコは従業員10人で始まりました。最初の顧客は家電メーカーで、初年度の売上は約\$20,000 USDでした。その後、ニフコは世界中で合弁事業を通じて急速に拡大し、さまざまな産業に進出し、自動車業界で大きなシェアを獲得しました。1997年、ニフコとITWの合弁事業は終了し、ニフコは完全に独立な上場企業となりました。

私たちは誰なのか

会社の成功は、小笠原が「ニフコ・スピリット」と呼んだものに起因していると言えます。この理念には、挑戦に立ち向かうこと、ソリューションセリング、顧客だと仲を深めること。ない創造性、利益への集中、オープンなコミュニケーション、グローバルな視点、そして経営の指針となる原則が含まれています。

小さな始まりが大きな成果につながる

挑戦に立ち向かう

ソリューション・セリング

尽きることのない創造力

迅速な対応

顧客だと仲を深める

儉約的で利益を生む



ニフコスピリット

現在、Nifcolは15か国で事業を展開し、1万人以上のチームメンバーがいるし、売上は25億USDを超えています。私たちの製品は家庭やオフィス、バックパックや靴、そして世界の自動車の45%にあります。何らかの形で、私たちは地球上の多くの人々の生活に影響を与えています。



15か国

1万人以上のチームメンバー

私たちは誰なのか

ニフコは、会社の目的を個々のチームメンバーの目的と一致させることの重要性が理解できています。2024年には、ニフコの未来に必要なマインドセットを反映するために、存在意義、使命企業の価値観が書き換えられました。

存在意義:

小さな気づきと技術をつなぎ、心地よい生活と持続可能な社会を創造する。

使命:

クリエイティブカンパニーとして感動を生み出す。

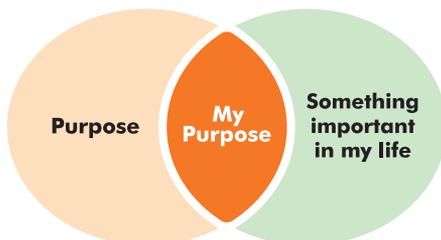
企業の価値観:

変革のためのチャレンジ

継続的なブレイクスルー

自由なコミュニケーション

創造的なコラボレーション



私たちの生き方

SAFETY IS NON-NEGOTIABLE.™

私たちの生き方

SAFETY IS NON-NEGOTIABLE.™

リーダーとして最も重要な責任は、チームメンバーを守り、毎日の勤務後に安全で健康な状態で帰宅できるようにすることです。

安全は絶対に譲れないものであり、チームメンバーの心身の健康を最優先事項としなければなりません。

私たちが安全であるとき...



私たちはチームや地域社会との信頼を築きます。なぜなら、私たちが彼らを大切にしていることを知っているからです。

私たちに持続可能性と企業の社会的責任に取り組んでいるため、顧客、投資家、パートナー、そして求職者が集まります。これには、サプライチェーンのあらゆる側面で労働力を守ることが含まれます。



安全違反による欠勤、業務の中断、罰則が減少し、その結果、より高い収益性を実現します。

その後、私たちはエネルギーを事業の成長と改善に集中することができます。



私たちの導き方

ASPIRE / BELIEVE / COMMIT / DELIVER

NIFCO NORTH AMERICA PRINCIPLES OF LEADERSHIP

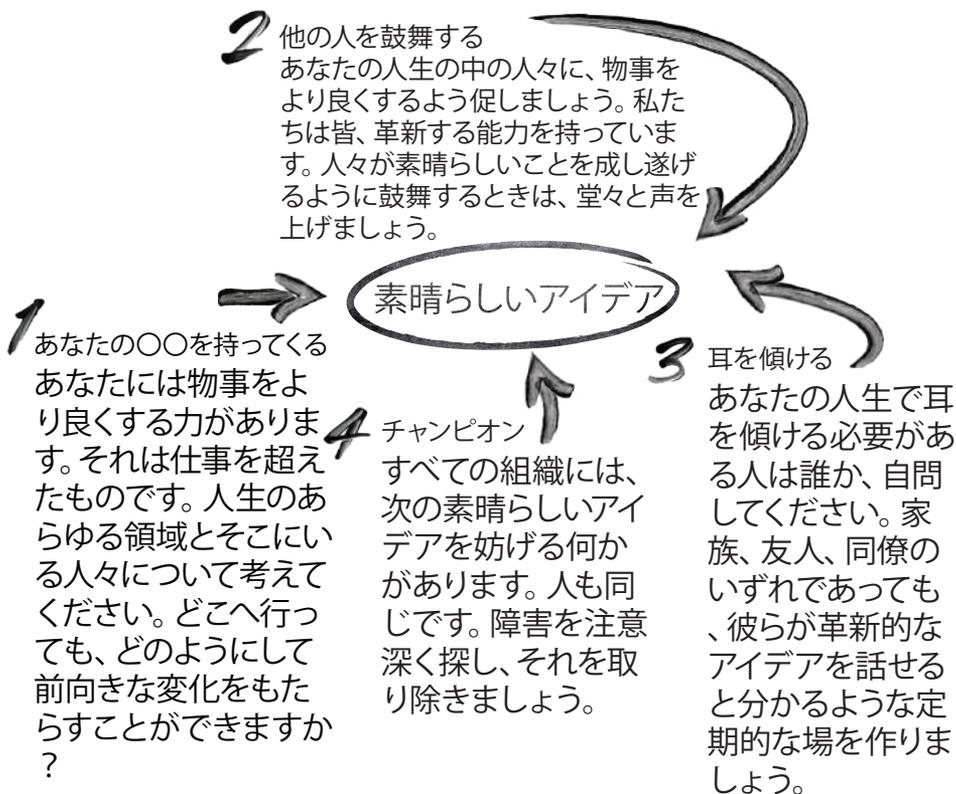


私たちの導き方

熱望する



人間の革新の力を解き放つ。



私たちの導き方

信じる
A444

期待する偉大さを達成するために達成する

KAIZEN

継続的改善の哲学。それは、あらゆるレベルのチームメンバーによって推進される小さな日々の漸進的な変化が、時間の経過とともに効率、品質、そして職場の卓越性を高めるといえるものです。

公平

基準を明確に設定する

期待、目標、基準、役割、責任、そしてパフォーマンス指標を透明かつ一貫して伝えること。

公平さは基盤であり、全員がゲームのルールを理解していることを保証します。

堅固

誠実さをもって基準を守る

基準を一貫して適用し、人々に責任を持たせること、たとえ困難な場合でも。約束と結果を確実に実行すること。問題には直接的かつ建設的に取り組み、チームや個人間で一貫性を維持すること。

厳しさは背骨であり、基準が重要であることを示します。

親切

修正しながら励ます

敬意と共感を示し、特にフィードバックや修正を行う際にそれを心がけましょう。励ましと成長志向のマインドセットを持ってフィードバックを与えます。結果だけでなく、努力と進歩を認めましょう。課題には思いやりと解決策をもつて取り組みます。

優しさは心の核です — それは、責任が人々を打ちのめすのではなく、成長させることを保証します。

信頼

成果

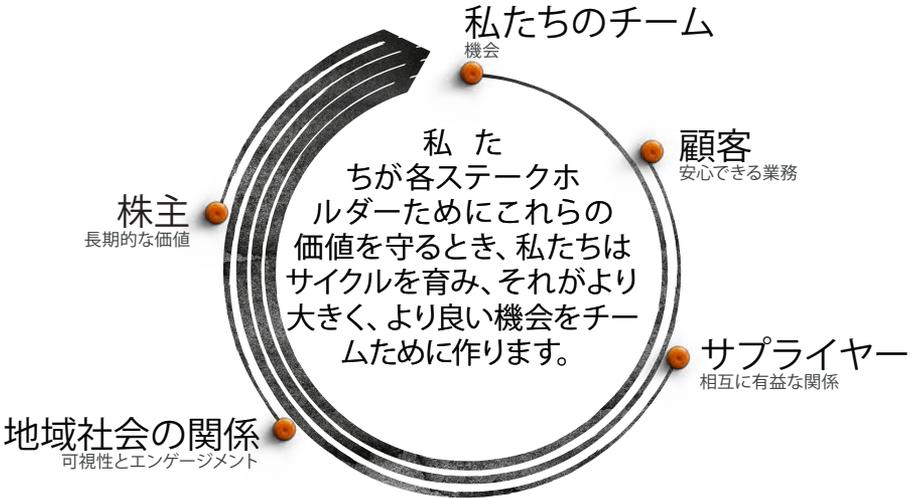
公平さ、厳格さ、そして優しさを持ってリードし、カイゼンに根ざすことで、信頼が育まれ、人々が価値を感じ、高いパフォーマンスが達成される職場を創り出します。

私たちの導き方

契る



すべてのステークホルダーに価値を創造する。



私たちの導き方

届ける
■■■■

成果

私たちが契る人々の生活へ持続可能な影響が出ます。

NIFCO